

DX時代に必要なコンセプチュアルスキル向上セミナー【オンライン受講可】

(4121220)

プロのビジネス人になるためには1 ヒューマンスキル、2 テクニカルスキル、3 コンセプチュアルスキルの3つが必要とされています。コンセプチュアルスキルは、特にDX時代のプロジェクトマネジメントに必要なスキルの一つとして、最近のITプロジェクトではあらゆる場面で要求されています。

開催日時	2021年12月1日(水) 10:00-17:00
カテゴリー	業務遂行スキル ヒューマンスキル
講師	永谷裕子 氏 (株式会社アスカプランニング 代表取締役社長) PMP、MBA、工学博士 北海道大学大学院非常勤講師 グローバル・プロジェクトマネジメントのコンサルタント、 研修講師に従事 浦田有佳里 氏 (TIS株式会社 テクノロジー&イノベーション本部Smart Society 推進室長 兼 戦略技術センター副センター長) PMI公認PMP、公認システム監査人
参加費	J U A S 会員/ITC : 33,800円 一般 : 43,000円 (1 名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (日本橋堀留町2丁目ビル2階)
対象	情報システム部門のリーダー、マネージャ、管理者 中級
開催形式	講義
定員	15名
ITCA認定番号	ITCC-CPJU9548
ITCA認定時間	6

主な内容

■受講形態

【選べる受講形態】

- A. 会場にてご参加：【Co-lab-po (2 階会議室) 施設利用にあたっての取り組み】
B. オンラインにてご参加：【セミナーのオンライン受講について】

■テキスト

- A. 会場にてご参加：当日配布
B. オンラインにてご参加：開催7日前を目途に発送 (お申込時に送付先の入力をお願いします)

※開催7日前から開催前日までにお申込の場合、テキストの送付は開催後になることがあります。ご了承ください。

プロのビジネス人になるためには1 ヒューマンスキル、2 テクニカルスキル、3 コンセプチュアルスキルの3つが必要とされています。近時、今までは求められなかったようなプロジェクトが増えてきています。

共通することは下記の3点です。

- ・見えないものをカタチにする。
- ・新しい事業を生み出す。
- ・多様な人々と合意形成をする。

コンセプチュアルスキルは、特にDX時代のプロジェクトマネジメントに必要なスキルの一つとして、最近のITプロジェクトでは下記のようにあらゆる場面で要求されています。

- ・上流工程を担うビジネスアナリストは、ビジネスの課題を見つけ、ソリューションを提案することが求められています。大局的・俯瞰的に状況を判断し、具体的なソリューションを見い出さなければなりません。
- ・プロジェクトを担うプロジェクトマネージャーは、多種多様なステークホルダーのニーズを把握し、ステークホルダーたちと共創しなけれ

ばなりません。

- ・運用サービスマネジャーは、顧客のニーズを把握し、より良いサービスのための改善を導入しなければなりません。

本セミナーはこのような現場に対応するためのコンセプチュアルスキルの向上を目指したセミナーです。

◆主な内容

- 1 世の中の変化、プロジェクトの変化
- 2 コンセプチュアルスキルとは
 - －変わってきたプロジェクトとコンセプチュアルスキルの必要性
- 3 コンセプチュアルスキルのチェック
 - －自身のコンセプチュアルスキルをチェックする
- 4 思考の動かし方(以下の項目ではワークを含めて行動に結びつけていきます)
 - －思考や視点を動かす、広げる方法
- 5 ケーススタディ
 - －実業務からコンセプチュアルスキルをアップする
- 6 発想の広げかた
 - －階層的に発想を広げる、下敷きと上物を動かす
- 7 段取りの作り方
 - －3つの事柄をつなげる
- 8 実業務で利用方法
 - －各人の実業務の中でのコンセプチュアルスキルが必要となる場面を見つける
- 9 実業務事例
 - －実業務のなかでの思考の事例紹介、EQについてのスキルアップ方法の紹介
- 10 物語の作り方
 - －コンセプチュアルスキルとEQを試してみる
- 11 自身のスキルアップについて